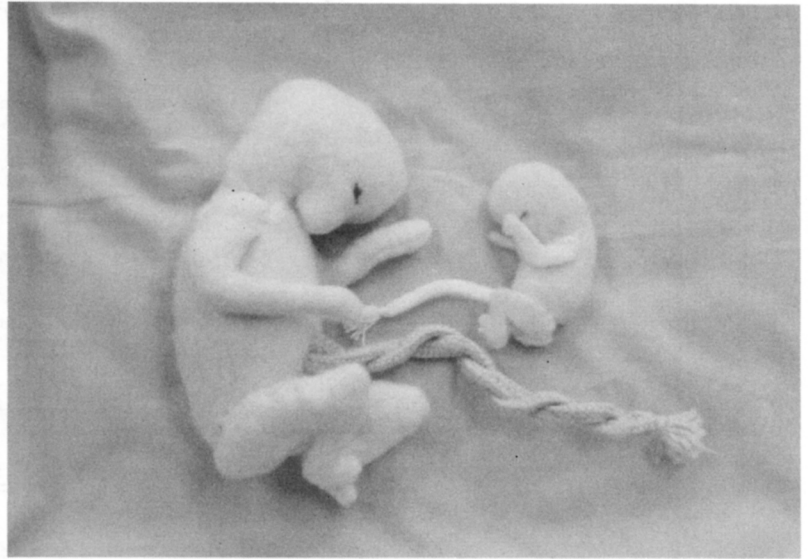


# 胎児発育段階標本

## 1 特徴

- 手触りがよく、適度な伸びがあり、裁ち目の始末が不要なフリースを用いて安価に、しかもぬいぐるみを作る要領で手軽に、製作できる。
- 手のひらに抱くことで、胎児の実物大の大きさや重さを実感し、その命の育みを身近に感じることができる。



【妊娠20週】 【妊娠12週】

- 妊婦疑似体験教具と併用することで、生命の尊さを認識しやすくなる。

## 2 材料 (分量は右表参照)

- フリース (色はピンクやアイボリーなど)
- 綿ロープ又は1cm幅のフリース (へその緒用)
- 重りとして水槽用小砂利やペレットビーズ等

| 材料 \ 月数 | 妊娠12週       | 妊娠20週       |
|---------|-------------|-------------|
| フリース    | 10cm × 10cm | 30cm × 30cm |
| 綿ロープ    | 10cm        | 40cm        |
| 重り      | 20g         | 300g        |

## 3 作り方 (妊娠20週の場合)

- (1) 頭部と身体軀幹部を続けた型紙の周囲に1cmの縫い代を付けて、布を2枚裁つ。
- (2) 腕と足の型紙の周囲に0.5cmの縫い代を付け、各4枚ずつ裁つ。
- (3) 中表に重ねた2枚の布を、身体の背中側を5cm程度開けて細かい針目で縫い合わせる。途中、へその緒の位置に綿ロープを返し縫いでしっかり縫いつける。2cm分は内側に18cm分は外側にくるようにする。縫い代は数mm残して裁ち落とす。  
(※12週は内側に2cm、外側に8cmとなるように分ける)